

言

え

な

い

作一瀬戸涼子

こ

と

ぼ

か

り



言えないことばかり



瀬戸涼子 | 漫画喫茶瀬戸





早く帰って
酒飲みてえ…



冬の現場は
堪えるってのに、
終わった途端に雨…
ついてねえ日…



今日是不運とも
言い切れないようだ

近所に住んでる
年下の幼馴染に
会えたんだから

……あ

言えない
ことばかり



……って
律!

泣いてん
のか?

どうした?

なんか
あったのか?

昔から無口で
後ろをにこにこ
ついてくる奴だった

付きまと
われるのは
嫌いじゃ
なかった



年下だし
守ってやるうって
気持ちがあったと思う



俺が高校を出て
働き出してからは

たまに重なる
帰宅時間に会う
だけになったけど

そのたび
学校での
話なんかを

甘えた声で
途切れ途切れ
話すから



近くの喫茶店で、
律が好きな甘い物を
食べさせて聞いてやって

そういう日は、
俺もなんとなく
気分が良かった





そんな律だから、
泣き顔を見るのは
初めてで…

とにかく、
いつもみたいに話を
聞いてやらなきゃ
と思って—



何があった？
話せるか？

家まで送るか？

濡れてたら
店も入れねえし…

……
っ

家…まだ…
誰もいない…

あらた
新多さんの

お家がいい…

ぎゅっ…



あ…
シャツとスカート
はあんまり濡れて
ないから大丈夫…



ガッ
サッ
律が着れる
サイズなんか
あっかな…



服、乾くまで
貸すか？



律の親、
いつ仕事
終わるんだ？

あと2時間
くらい…

はあ…じゃあ
それまで
ここにいろ
酒しかねえから
コンビニ行ってくる
何が飲みたい？

ギョッ…



あ…そ
じゃあ
髪と体、
拭いとけ

ハッ
サッ

ギョッ…



けど、なら何が
あったか話せよ

事件にでも
巻き込まれたなら
律の親にも警察にも
連絡した方が...



...何も
いらぬ...
から...
行かないで...



...分かったよ



律を責めたり
問いただす
つもりは無かった
ただ、心配で...



先生に...

つ...付き合ってる...
家庭教師の先生に...

お家に...呼ばれて...
し...しよう...
って...言われて...
けど...怖くて...
出来ません...って
言ったら...追い出されて...





は…

は…

い…



はあ!?!
それで雨ん中
放り出したのか?

ありえねえ
だろその男



律もそんなこと
されたなら、すぐ
俺に連絡しろよ



…
言え
ない…

あらたさんには…
言えないよ…



…
なんだよ
それ…

正直、彼氏がいた
ことにも驚いた

今日まで散々
聞いた話の中に、
恋愛ごとは一つも
無かったから



幼馴染で年下で、
守ってやらなきゃ
いけないから

高校に上がり
色気付いたような
律を見ても

そんな気を
起こしては
いけないと
自分を制して、

せがまれても、
家上げるのも
二人で出かける
のも断った

それなのに



そんな俺を
差し置いて、
ぼつとでのクソ男が
律を泣かせて…
ふざけんなよ…

…なんで
そんな男と
付き合ってたんだよ

……



俺に言えない
ことがあんなら
家になんか
来るなよ



懐かれてると、
見守ってるよ、
思ってたのに
俺の知らない
律がいる事にも、
少しだけ腹立た
しくなってる…

あ…

う…

ポロポロ…

ポロポロ…

カク…



しまった…
これじゃ
その男と
一緒にやねえか…

あ…



大声
出して
悪い…

律が…
心配だから…
ちゃんと
全部話せよ…

うん…



人が…いて…
でも…
その人は私に…
興味ないから…

…好きな…

んや…



自分と付き合って…
色々練習しよう…
って言われて…っ

お…教えて
あげるから…



先生と同じ
歳の人だから…

どうしたら…
好きになって
もらえるか
相談したら…



色々って

あ

そんなに誰でもいいなら

俺が我慢する必要無かったよな？

す…

す…

あ…

そ…

付き合ってる男に…
好きな男って…

そんなに男が
好きかよ…



どうして...
こんなこと...
するの.....?

は...
は...

どうして...?

震える
手と声は、
精一杯の
抗議に感じた

ハハ...

ハハ...

でも...
パパの仕事の人の
息子だから...
断れなかった
だけで...
ほんととは...っ

返事
し...した...
グイ
グイ

...好きでも無い
家庭教師の男とは
したんだろ?
4



そいつと してる ことは 全部、 俺だって してもいい だろ？





ホントにやり方
教わってんのか？

そんなんで
いくわけ
ねえだろ…

先生とは…これで…

…っ…ごめんはない…

も…



するね…

…っは…

もっと…

こんなことを
繰り返してるそいつが
許せないはずなのに…

律は一つも
悪くないのに、

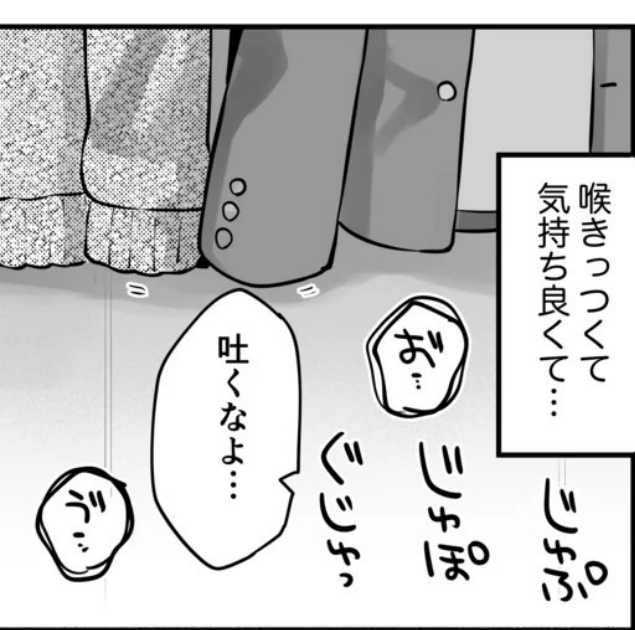


反抗出来ない弱さにも
少しだけ苛立って…

早漏のクソ男と
一緒にされ
たくねえわ…

守ってやるうと
思ってたのに、

そいつにまだ、
されてないことを
してやりたくなった



律が泣いて いるのに

手を止められ なかった

もう...

出すから...

大人しくしてろ...





謝ってる
だろ…
泣くなよ…



…悪い
苦し
かったか？
う…



最低な優越感が
少しだけあった

そいつは
律のこんな顔、
見た事ないんじゃないかって

泣かせたら
いけないのに



そいつのは
出すんだ？

じゃあ
俺のは飲めよ





…全部
飲んだか？



激しく
咳き込む
律の姿を見て、
自分の
したことを
悔やめば
良かったのに…



…あ
できたよ…♡

見て…♡

律の声色が、いつも通りの
甘え混じりに聞こえたから

冷静になる機会を
失ってしまった

は
なんで笑ってんだよ...

は

は

ああ...
そうか...

好きな男が
いるんだっけ...

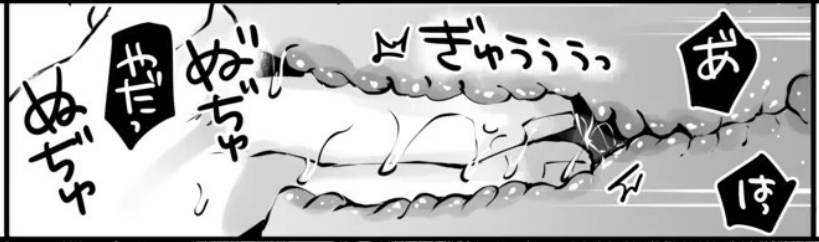
???

付き合ってる
奴にも、俺にも

されること全部
そいつを重ねてるから
平気なんだろ...?

泣くほど嫌な事されて
濡れてんだもんなあ...

同じようにには
してやらない...っ



痛い...?
良かったな、俺と
練習しとけば...

そいつとやる時は
上手く出来るだろ





そうしてたら...
こんなことにならずに
済んだと思うか...??

あー...さっき俺が
うるさいって
言ったから...

自分で口
閉じてんのか...
昔っから
真面目だよな...



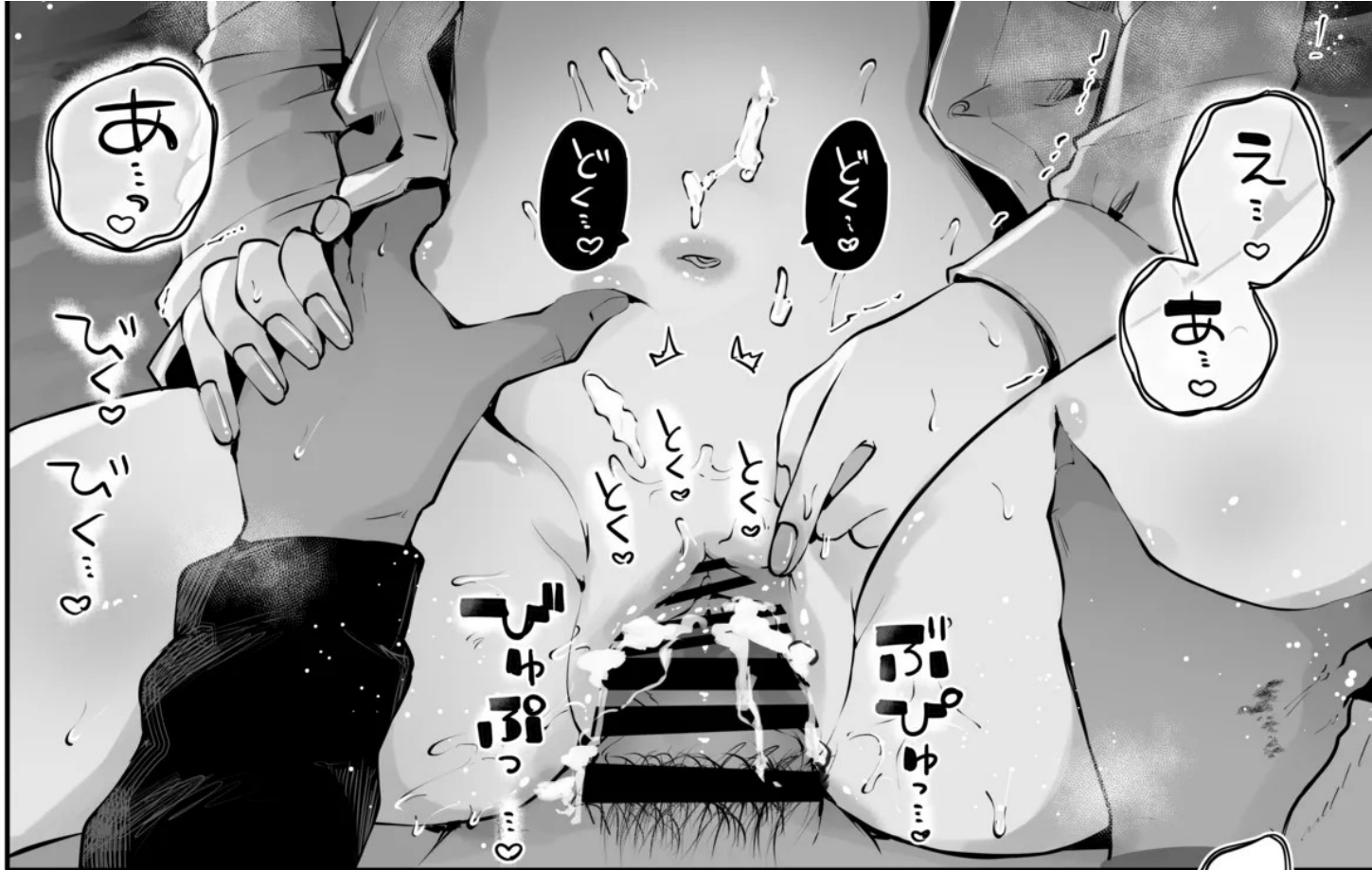
悪かった
よ...
声出して
いいから...











こんくらいで
デキるわけ
ねえだろ…



逃げなかつたら
家庭教師の男にも
同じ事されてるだろ…

それにどうせ…



なら…最初が
あらたさんで…
良かった…な…

そっか…
だよ…ね…





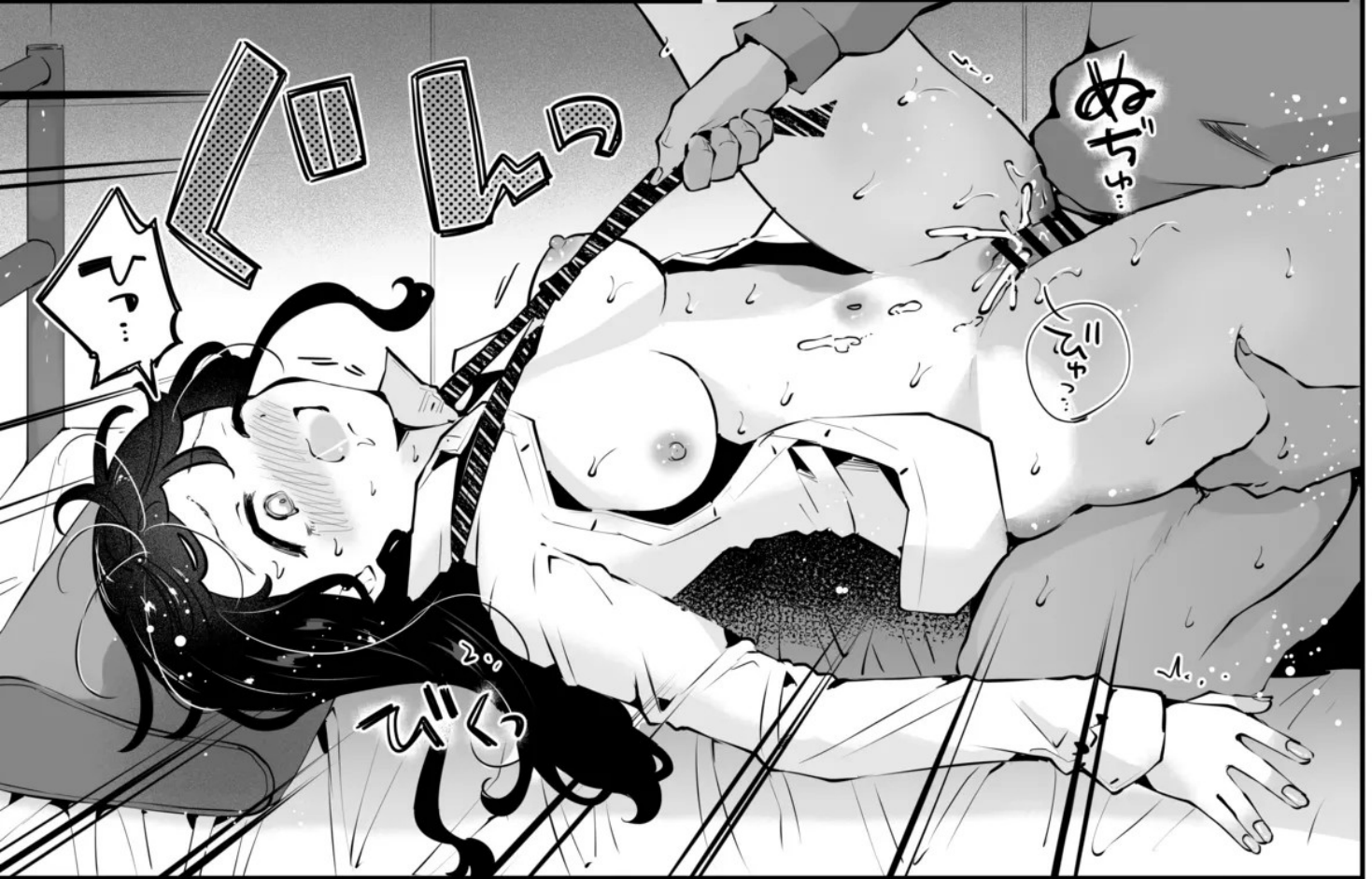
今日だけで
いいから

もっと甘い声が
聴きたくなった



底辺の
比べ合いでも

律が俺を選んで
くれたように
聞こえて…



俺も…
諦めんの
早えなあ…



その代わり、俺の
名前で呼べよ…

出来るか？



これで
終わらせて
やるから、

お前の好きな
奴が相手だと思って
大人しくしてろ



あらたしゅん…っ

……うん

あらた…
さ…さん…っ

…ここ
触られた事
あるか？

ない…

ない…よ…っ

そ…まあ…
お前小さい
しなあ…

あぁっ!!

ガキの胸
なんか興味
なかったんだろ





…もっと
してやるから
後ろ向け



言われた通りに
俺の名前を呼ぶ律は、
もう俺の物に思えて…



触胸るたびに
中締めて…単純で
可愛いよな…



抜けるから
逃げんな…



言っただらろっ



バックで犯すみてえに
突くの…気持ちいい…

律の好きな奴なら
こんな事しねえだらうな…



だから…

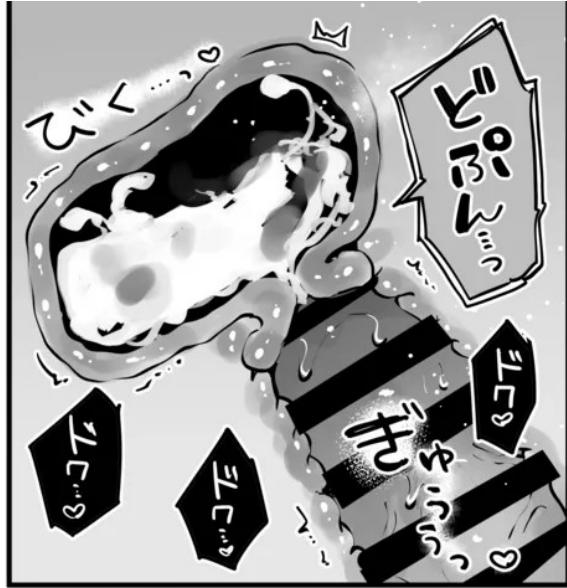
動くな…って…



ちゃんと
立ってる……っ

俺も出すから……

あー…足
閉じられると
キツツ…







律の好きな男が
羨ましかった

そいつなら、
拒絶なんか
微塵も感じさせ
ないような

こんなに優しい手で
触ってもらえるから



そいつも
馬鹿だよなあ
ちゃんと応えて
やればいいのに

知ってるか？
律は可愛い
奴なんだよ



口下手のくせに
一生懸命喋って

人混みが苦手なくせに
遊びに連れ出すと
ずっと笑顔で





いや...
垂れるから
俺が拭く...
足上げろ

動くな

は...
は...
は...

!

えへへ...新多さん...
優しい...ね...

あ...優しい...って
好きな人の
代わりじゃ
なくて...
ホントの
新多さんに
言ってるよ...?

あ...
くす
ぐったい...

ふる...
ふる...

あっそ...



ね...これも...
ほんとのあらたさんに
言うよ...?



涙は自分で
拭けるよ...



こんなことされて
よく言うよな



新多さんも...

好きな人...

いるの...?



新多さん昔から、
大事なことは
お返事しないから
分かるよ...

じゃあ...あのね...
一生のお願いがあつて...



えへへ...
いるんだね...



今だけ
新多さんも
私のこと…

好きな人だと
思っていてくれる…？

んんん…



んんん…

んんん…

んんん…



んんん…

あ…
私の名前
呼んで…

れね…？

んんん…



昔、新多さんに
「一生のお願い」
って言われて…

家庭科の宿題
私が代わりに
やったなあ…

ふに
ふに

私はまだ…
お願いしたこと
なくて良かったあ…

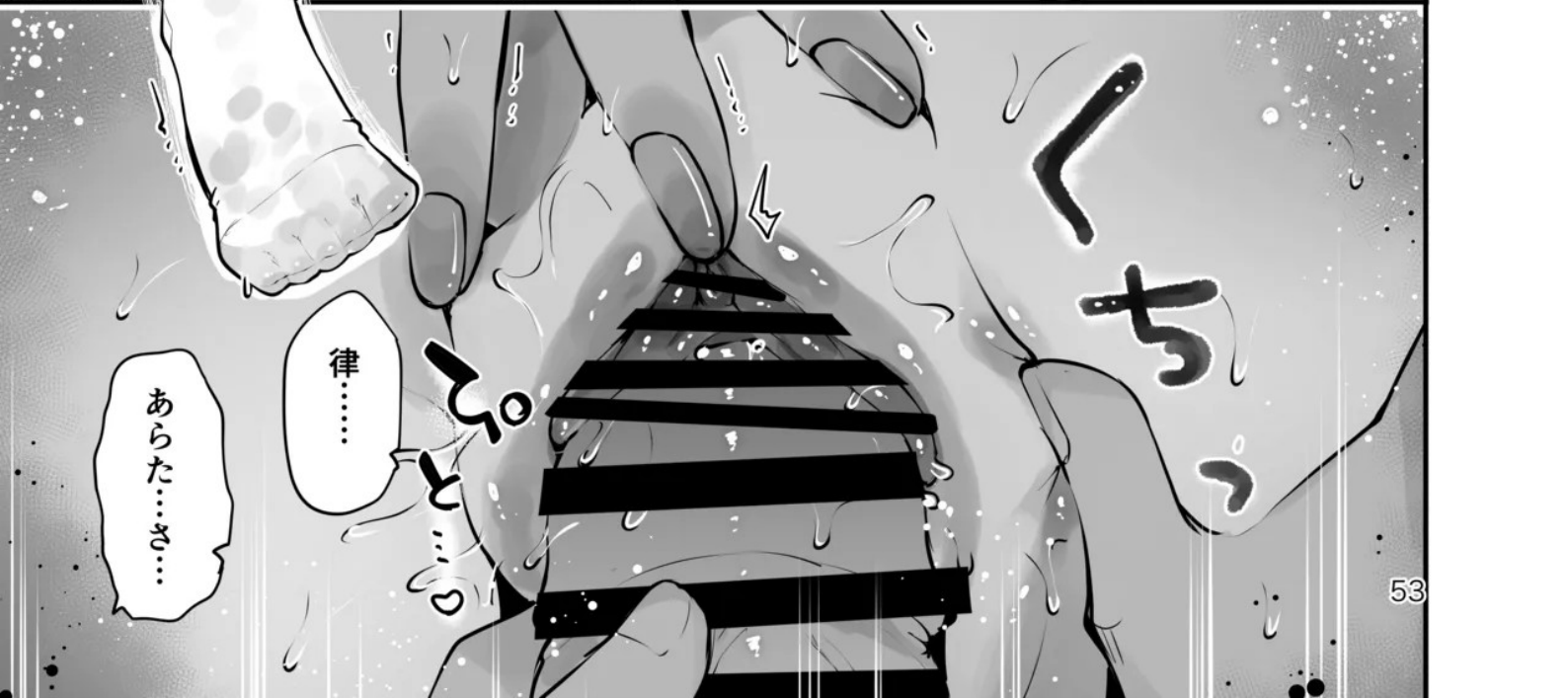
んんん…

んんん…



返事はしなかった
律にはそれで、
伝わると思ったから

ざし



あらた...さ...

律...

くちゅ



そんで...

いつか誰かに
される前に

律の体を好きに
してやりたかった









イってる時が一番気持ちいいから

やめんのは無理…

ぬぢゅっ♡

ぬぢゅっ♡

ぬぢゅっ♡



だめ…なの…

また…へん…

に…なっっちゃう…

からあ…

ぬぢゅっ♡

ぬぢゅっ♡

ぬぢゅっ♡

ぬぢゅっ♡



出していいよな?

律…

このまま律の中をいっぱいにしてやりたい

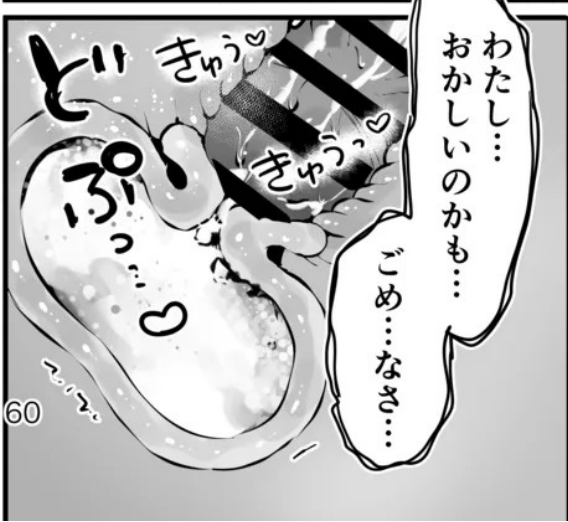
一番気持ちいい

ぬぢゅっ♡

ぬぢゅっ♡

ぬぢゅっ♡

ぬぢゅっ♡





…おかしくな
なるまで、練習に
付き合ってるよ

…っ
抜けね…



うん…
あのね…



言えるか?



…どうして欲しいか
ちゃんと見えよ、
全部聞くから…

練習、その口に出して
自分のしたこと
酷さを思い出したら
今更手遅れなのに
少しでも律に優しく
やらなきゃと思った

支えてやるから

こぼさないよう
足閉じて立ってろ



律の中、熱くて
気持ち良い...

ガキのくせに
エロい声出すなよ...

あらた...しゃ...ん

ここ...少し...触って...?

ゆ...
ゆっくり...ね?

すぐ...

びん...
びん...

イクの
しちゃうから...



抜けるから
暴れんなって...

やめて...

じっと
してたら...

さっきと違うの...
なっちゃう...の...

お前本当...
抵抗すんの...

下手くそ
だよなあ...

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡



口の奥まで
するのも泣かない…

ぜんぶ
飲める…

赤ちゃん
できてもいい…

いくのも…
我慢する…っ

たろ、
たろ、

たろ、
たろ、

たろ、
たろ、

たろ、
たろ、

ぐちゃる、
ぐちゃる、

ぐちゃる、
ぐちゃる、

ぐちゃる、
ぐちゃる、

ぐちゃる、
ぐちゃる、

言われたこと
ぜんぶできる
から…

そばに
いたい…っ

名前言っのも
できぬよ…っ

すっ
すっ

すっ
すっ

すっ
すっ

すっ

その時の
馬鹿な俺は、
嫉妬も
優越感も
誰かの
代わりで
あることも
全部忘れて



律は何も
しなくていい

いくのも
我慢すんな

力抜いて
俺に腕回せ

ただ目の前の
律が可愛くて
いつも後ろの
時みたい



守ってやりたい
と思った

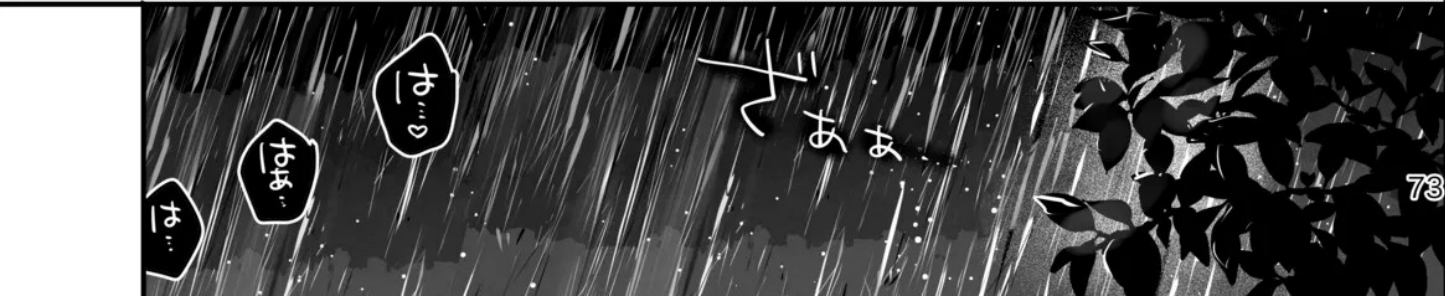
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...

あ...あ...あ...
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...

...最後にもう一回
出しているか律?

お腹...もう...
いっぱいだよ...







新多さんのお家...せっかく来たのに...

汚してばっかり...

ごめん なさい...

本当...?

...律が謝ることなんか一個もねえよ



あらたさんの...

こぼれてほしくないから...



ほ...

あ...



もう少し...

抜かないで...



傷…
ごめんね…

引っかい
ちやっか
からだ…

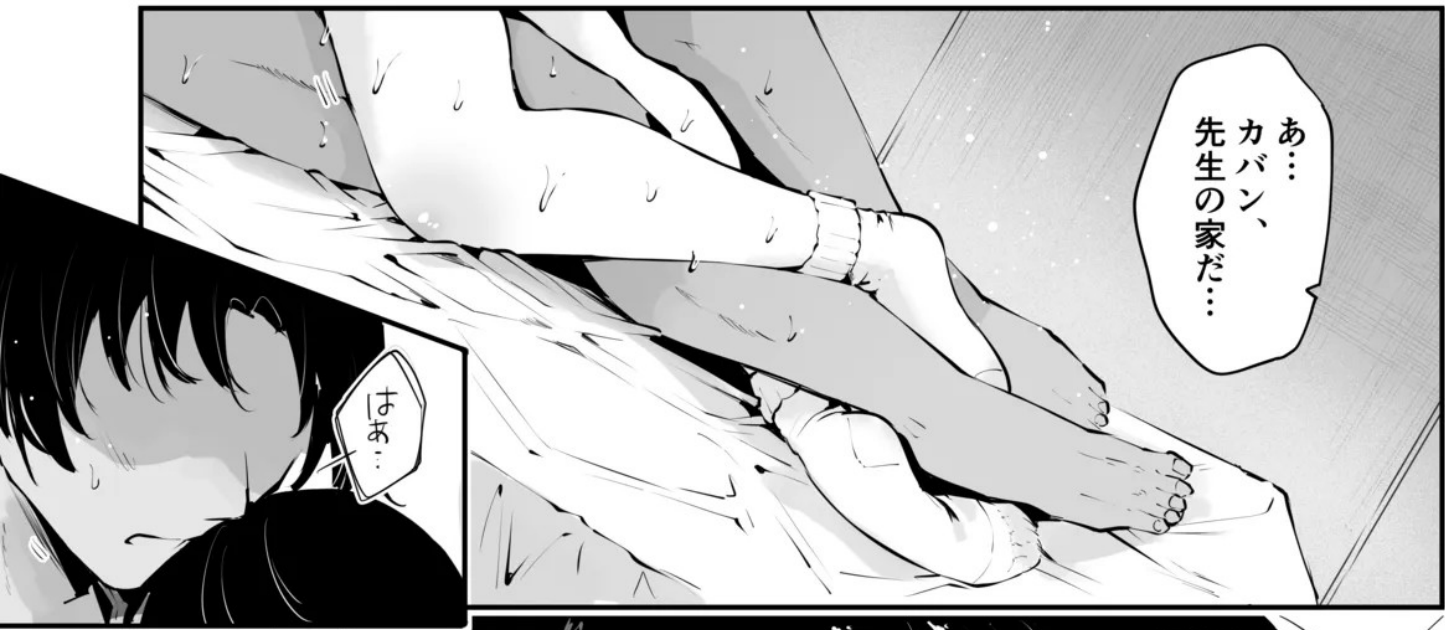
私…絆創膏
持ってる…

律のこと…

泣かせたく
ねえから
早く…



あ…



あ…
カバン、
先生の家だ…

はあ…



俺が取りに行つて
もう律に近づくなんて
言つてやるから

余計なことも
しねえよう
釘刺しといてやる…



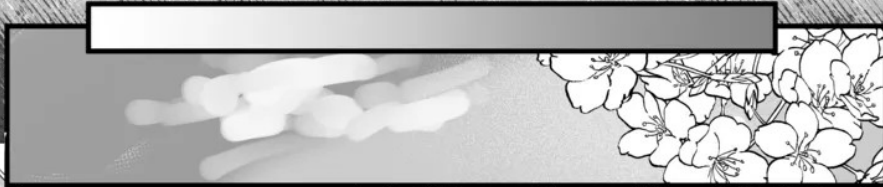
…こんな事
してる俺が、
そんなわけ
ねえだろ



やっぱり
新多さんは
優しいね…



！うん…
ありがとう…



1人暮らし
ってどんな
感じ…？

…普通

お部屋…
見に行っても…

いい…？

…来ても
何もねえよ



そ…だよね…
えへへ…ごめんね…



あ…
じゃあね…

前に皆で行った
遊園地にまた…

一緒に…

…そういうのは、
もう友達と行けよ



あ…今日学校で
友達とね



まだ話あんのか？
どっか店入るか

甘いもん
好きだろ

俺は律と違って
頭も育ちも
悪いから、

せめていつか、
律がちゃんとした
奴の所に行くまで
守ろうと思ってた



俺は律が
心配だった

体は大人に
近づুকくせに

小さい頃と
同じ仕草で

不用心なこと
ばかり言うから



は...
ちやんとした奴、かあ...

優しい人だから...



あ...
...好きな男ってどんな奴なんだよ



あ...



あ...
あ...



あ...
あ...
あ...

あ...

あ...

あ...

あ...



あ...
あ...
あ...

答えないと俺が怒ると思ったのか
律は途切れ途切れに返事をした



あ...
あ...





違うよ...



運動が上手で
かっこよくて



私に何かあると
助けてくれて



私の好きな物を
知ってて

そういう
新多さんの
ことが…

ずっと
大好きなの…



あ…



そういう
人だから



美味いのか？

うん…

そばにいる
だけで幸せで

だから…



しまった、
という顔をして

恐る恐る、俺を
見上げる律に

頭の悪い俺は
よぢやく
合点がいつて…



あ…
え…つと…
これは…

言わない
ようにって…
思ってたのに…



どうして、って
非難の意味じゃ
ねえのかよ…



どうして…
こんなこと…
するの…？



あ……
口開けたり……
飲んだり……

すぐ出来な
かったのは……

いつもの新多さん
じゃないみたいで
怖かっただけで……



律……ごめん

新多……
さん……？

……
……
……



わっ



私……怒って
ないよ……

頭が冷静になって
いくと同時に……



これから律に
何をすれば

今日のことを
償えるか考えて

やっと
暖まった体を
抱きしめる手を

緩めることが
出来なかった

END

はっせ あらた
初瀬 新多(20)
【身長】182cm
【好きなもの】
仕事終わりの酒、
律の話聞く時間

DL御礼
キャラクター
プロフィール

くじょう りつ
久常 律(1年生)
【身長】160cm
【好きなもの】
テニス部の活動、
好きな人に会えた帰り道

完結のつもりで
描きましたが、
二人のこれからも、
いずれ描けたら
良いなと思います…。
読んでくださり
ありがとうございます！
ございました！

いつか実現する私服デート

【作】瀬戸涼子
【サークル】漫画喫茶瀬戸
【公開日】2025年1月6日
【X】@setoryoko1
【pixiv】ユーザー名「瀬戸涼子」

初期設定ラフ



〈律〉
のんびり
やさん



〈新多〉
感情的

